

産業 建設 厚生

常任委員会

障がい者自立支援費を増額補正



委員長 藤本 岩義

■し尿処理費修繕料

245万円
衛生センター衛生車進入路の監視用カメラシステム、モニター、配管の弁等の修繕料です。

■農業振興費補助交付金

326万円
台風24号で被害を受けた園芸ハウス28棟に助成するものです。

■農業施設現年発生補助

災害復旧費2400万円
7月豪雨、24号台風による有井川水路、浮鞭農道の復旧費です。

■林業振興費委託料

100万円
町管理の入野松原に松食い虫が発生したために駆除委託を追加するものです。伐倒は森林組合に委託し、焼却はバイオ発電で行うとのことです。

■住宅管理費

312万円
横浜改良住宅3戸の住宅が雨漏りのため修理をするものです。

■線越明許費

1億6550万円
道路新設改良事業9250万円、都市防災事業7300万円、この内、3300万円は出口集会所、屯所整備事業で用地登記が県外地権者のため少し遅れることから線越を行うものです。

■町道の路線認定

国道56号大方改良により、旧国道56号の入野字横ノ浜から神の前まで2.4kmが町に移管されることから町道として認定するものです。
委員からは今後横断管橋等の管理費の増大が懸念される事から、県管理にできなかったかとの意見がありました。

町長からこの路線については、平成20年頃協議され町道にすることになっていたとのことです。

■さが交流拠点施設などから土佐佐賀の指定管理者の指定

公募による募集行い「なぶら土佐佐賀」1事業者の応募があったもので、審査でも、職員19名の内町内14名、町外5名で雇用に貢献もあり、経営も安定していることから指定管理者として指定するものです。
期間は平成31年4月1日から平成36年3月31日までの5年間です。

■障がい者自立支援費扶助費 4千万円

共同生活援助及び施設入所支援に新規給付者の増などにより、これまでの支出状況から年間額を推計し、不足額3千万円の増額を計上。また、自立支援医療費は、新規及び生活保護への移行などにより心臓及びじん臓透析の医療費が伸びており、これまでの支出状況から年間額を推計し、不足額1千万円の増額です。



園芸ハウス屋根災害



浮鞭農道の災害



有井川の水路災害



雨漏りで落ちた天井（横浜改良住宅）